

第五節 昭和二十年

① 職員その他（主に「任免関係原議綴」による。）

昭和二十年

一月二十一日 吉村順三（昭和六年建築科卒）は助教に任命される。

同月三十一日 岡四郎は本校教務（生徒課勤務）を、後藤年彦（昭和八年彫金部卒）は本校事務（文庫課勤務）を嘱託される。

二月十日 生徒主事補兼助教入谷昇は彫刻科兼務を命ぜられる。

三月三十一日 飯田喜代鏡（大正十五年彫金部卒）は本校事務（庶務課勤務）を嘱託される。

五月十日 助教西田正秋、日下喜一郎は教授に任命される。

六月一日 元教授結城素明は本校名誉教授の名称を贈られる。

七月一日 講師田中喜作死去。

同月十六日 教授清水南山、依願免本官となる。

同月二十一日 講師大沢三之助死去。

同月三十一日 山川猛は工芸技術講習所書記に任命される。

十一月二十四日 脇本十九郎（楽之軒）は日本美術史授業担任講師を嘱託され、文庫課長を命ぜられる。

十二月二十八日 生徒主事補兼助教入谷昇は助教に任命される。

② 卒業式省略

昭和二十年三月二十三日に行われるべき筈であった第五十五回卒業証書授与式は、戦局が緊迫したため省略され、新卒業生に次の通知がなされたのみであった。

新卒業生へ通知案

時局ニ鑑ミ卒業證書授與式ハ省略可致ニ付卒業證書ハ三月二十三日以後庶務課ニ於テ受領セラレ度此段及通知候也

年月日 本校

卒業生宛

卒業生姓名は次のとおりである。

| | | | |
|------|-----------|-------------------------|--------|
| 日本画科 | 飯田 彰一 | 池田 富久三郎 | 辻 朗 |
| | 小野 一郎 | 林 俊二 | 彫刻科塑造部 |
| | 多 惠 章 雄 | 土 居 邦 雄 | 大塚 睦 夫 |
| | 坂 田 市 太 郎 | 吉 富 敏 郎 | 渡 部 高 |
| | 内 藤 秀 夫 | 中 村 茂 久 | 瀧 川 博 |
| 油画科 | 矢 島 貞 男 | 下 村 制 <small>せき</small> | 彫刻科木彫部 |
| | | 沼 田 文 彦 | |

